

週刊 議会報告

日本共産党市議会議員団

発行

日本共産党市議団

岡野長寿

0845-22-2596

魚谷さとる

0848-22-2810

消費税減税、介護保険料の引き下げなど

8日午前、魚谷議員が一般質問

【魚谷議員が行う質問の項目】

1. 消費税の減税についての市長の考えについて
2. 全国的に人口が減る中、市が目標としているよりも人口が減っている現状と課題について
3. 土堂小など3小学校の校舎の活用について
4. 統合小学校及び統合中学校の校舎の建設費について
5. 水産業予算を漁港建設から担い手作りを重点にすることについて
6. 「介護給付費準備基金」を活用した介護保険料の引き下げについて
7. 尾道本通商店街のにぎわい作りのひとつとして、尾道大学の協力を得てシャッターに絵を描くことについて
8. 敬老優待乗車証などの制度のタクシー券を全地区1万円支給して、選択肢を増やすことについて

「消費税の減税についての市長の考えについて」では、10月の食料品を中心とした物価の値上げが4634品目、1月からの累計で3万1887品目で、昨年1年間の2万6237品目をすでに超えていること。時事通信社が最近行った世論調査で、消費税の減税については賛成が57.7%を占めていたことなどを紹介し、消費税を下げることに對する市長の考えと、そのことを国に求めることについて聞きます。

「土堂小など3小学校の校舎の活用について」では、校舎の活用について、基本的な考え方と、土堂小の校舎を存続するよう求めます。

「統合小学校及び統合中学校の校舎の建設費について」では、64億円で新築を予定していることについて、この費用の縮減を教育委員会は表明しており、現在の状況を尋ねます。

また、校舎は新基準で建築されているので、既に耐震化されているので、これを活用して費用を少しでも抑えるよう求めます。

「『介護給付費準備基金』を活用した介護保険料の引き下げ

12月4日から「12月議会」が開会されます。日本共産党からは魚谷さとる議員が一般質問を行います。質問する項目、内容の一部を紹介します。

「敬老優待乗車証制度のタクシー券を全地区1万円支給して、選択肢を増やすことについて」

「敬老優待乗車証制度のタクシー券を全地区1万円支給して、選択肢を増やすことについて」

【12月議会日程】

12月4日(月)	9時	議会運営委員会
	10時	本会議(開会)
6日(水)	10時	一般質問
7日(木)	10時	一般質問
8日(金)	10時	一般質問

(魚谷議員質問)

※魚谷議員の質問は午前中二人目で

11時前頃からの予定

12日(火)	13時	総務経済委員会 (魚谷議員所属)
13日(水)	13時	福祉環境委員会 (岡野議員所属)
14日(木)	13時	教育スポ委員会 (終了後) 議会運営委員会
19日(火)	10時	議会運営委員会
	13時30分	本会議(閉会)

『ぜひ、傍聴にお越し下さい!!』

一般ゴミ収集の見える化(DX)で作業効率・働き方改革はできるか

—相模原市視察—



タブレットを操作する岡野議員

11月7日福祉環境委員会(前田孝人委員長)は相模原市(神奈川県)の人口71万人のゴミ収集のデジタル化の実証実験を視察しました。小田急電鉄(株)は鉄道・ホテル不動産など多彩な事業を展開し

ている会社として知られていますが、ゴミゼロ・循環型経済を推進する事業としてWOMS(ウーOMS)を始めました。これは、ゴミ収集車の位置情報や収集状況をリアルタイムで把握するシステム。ゴミ収集車がどこを走っているかを業務所にいながら責任者が把握できる。ゴミの取り残しによる再収集作業がなくなり、時間的なゆとりが生まれるメリットが実現。

また、可燃ゴミと燃ゴミの大幅な減量を達成。その他、中山間地域が抱える不法投棄の監視強化(現場写真を瞬時に通信し対応する)、事務効率の向上、ペーパーレス化も実現。